

ダイアリニユース

藤田正道後援会第10号

住所：大分市府内町1丁目5番3号
工藤コーポ 205
097-540-6562
[発行責任者] 高橋 知裕
平成31年 1月 1日発行

新年ご挨拶

大分県議会議員 藤田 正道



明けましておめでとうございます。

新たな夢・希望を胸にご家族おそろいで新たな年を迎えられたことと思います。私にとって今年はいくまでの2期8年間の総括の年となります。この4月をもって今任期を終えますが、前期と比べ、まさに現場主義、対話主義、実践主義を具現化するために動き続けた4年間となりました。

任期初年の平成27年、私が事務局長を務め12年間活動を続けてきたNPO法人大分県マンション管理組合ネットワーク大分が提案した「大分県マンション管理適正化推進事業」が、県の協働推進モデル事業に採択され、以降3年間の事業として活動してきました。

大分県は九州では福岡に次ぐマンション県で、全世帯に占めるマンション世帯の比率は全国でも16～7位と大分市、別府市を中心に1千棟近くに分譲マンションがあります。しかし、マンションには外部からは窺い知れない様々な問題課題が存在し、とりわけ近年メディアでも頻繁に取り上げられるようになった「管理不全マンション」は、地域住民や自治体をも巻き込む全国的な大問題となっています。

管理組合による合議制で管理を行うマンションでは、その意思決定の煩雑さや区分所有者（住民）の無関心さなどにより適正な管理が行われなくなり、住環境の悪化による空き家の増加、そして管理費・修繕費の未納による管理不能という悪循環が続き、最終的には廃墟・スラム化し、周辺地域に危険が及ぶ状態となり、億単位の行政代執行（税金）による解体・撤去をせざるを得ない状況となっています。

こうした事態を未然に防ぐため、この事業では大分市、別府市の700棟以上の全マンションを訪問し実態調査を行い、県内のマンションが抱える典型的な課題を抽出し、それらの課題をもつマンションに専門家を派遣し改善事例をつくり、それを事例集＝ガイドブックという形で編纂し、全てのマンションに水平展開を図りました。この作業を私を含む10名前後のNPO会員で行いましたが、大分・別府のマンションの全戸訪問は地図上では賃貸か分譲か区別がつかないため、実際に現場を回った件数は優に倍以上となり、厳寒の冬から猛暑の夏そして秋まで、ほぼ1年間にわたる予想以上に大変な作業となりました。昨年3月には無事に初の大分県版マンション管理ガイドブックが出来上がり、各マンションに配布し活用していただいています。

また、これと並行して平成28年の9月議会で一般質問に取り上げた県産酒の地産地消促進による消費拡大の取り組みは、行政的な対応ができないため自ら実践に取り組みました。議会各会派に呼びかけ、自民、県民、公明、維新、共産の各会派から役員を選出いただき、全会派の議員35名が会員となり、平成29年3月に議会主導によるNPO法人大分県地酒・焼酎文化創造会議（理事長＝井上議長）を設立しました。同年7月には中央通商店街セントポルタ内に県産酒の展示館である「おおいた銘酒館ゆたよい」を開館させ、昨年国民文化祭応援事業として「おおいた蔵の語り部講座」を10月・11月の毎週の金・土・日曜日に開講してきました。最近は大分県の地酒、地焼酎を提供する飲食店が着実に増えておりこの取り組みの成果でもあると自負しているところです。

また、今期も大規模な災害が県内各地で発生しましたが、消防団員として大分川の水防活動に携わるとともに各地の現場調査や復旧活動の支援にも取り組み、前期から引き続き防災士として地元自治会や児童育成クラブ、マンション管理組合などでの防災講話や防災訓練の実施、日本防災士会の地方議員連絡会副会長としての全国調査など災害からの復旧や防災の活動にも取り組んできました。

こうした様々な現場での対話と実践は、現場実態とニーズを踏まえた政策提言に繋がり、私自身の議員活動の大きなバックボーンとなっており、残された任期の最後まで続けていきます。

そして、今年は私にとって3度目の勝負の年となります。今回はこれまでで最も厳しい闘いとなりますが、みなさまのご支援を大きな力とし、勇気をもって挑みます。どうか私と後援会へのご協力をよろしくお願いいたします。

結びに、この1年がみなさまとご家族にとって幸多き実りあるものとなりますよう心より記念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

藤田正道後援会 会長 矢野 正一



新年明けましておめでとうございます。

皆さま方に於かれましては、ご家族お揃いで健やかな正月をお迎えになられたこととお喜び申し上げます。

昨年の3月3日に開催された「第7回総会」において後援会の会長に就任し、9ヶ月が経過しました。前年度の反省のもと、出来る限り会員の皆さまとの接点を持つ取り組みを展開するべく新体制で臨んできました。

本年は、2期目最終版の取り組みといよいよ改選期（統一地方選挙H31/4）を迎えます。藤田県議は、3つの主義（現場・対話・実践）を体現し、大分県をもっと元気に、もっと面白くするために、3期目に挑戦することを決意されたところでもあります。

今後、各地区においても県政報告会「語る会」を開催し、活動の総括などを報告すると共に、3期目の挑戦に向けた決意を皆さま方にお伝えしたいと考えておりますので、積極的なご参加をお願いいたします。

会員の皆さまへは、色々のご負担をお掛けすることと思いますが、会員の拡大や支援の輪をより大きくするために最大限のご支援とご協力をお願い申し上げます。

最後に、この一年が皆さま方と一層飛躍できる年となるように祈念しております。

藤田正道との交流会「秋」を開催しました

平成30年8月30日にお酒を交わしながら、藤田正道とざっくばらんに話をさせていただくことを目的に「藤田正道との交流会」を開催したところ、大変好評をいただきましたので、11月17日（土）に「藤田正道と交流会（秋）」として、開催いたしましたところ、約40名のご支援者の方にご参加いただきました。

前回同様、藤田正道とご支援者のみなさまとのフリートークをさせていただくとともに、藤田正道から「大分県産酒」の紹介をしたことにより「大分県産酒」の話でも大変盛り上がりました。

最後に3期目出馬についての決意も述べさせていただきました。

大変好評をいただいておりますので、後援会事務局といたしましては「藤田正道との交流会（当選御礼）」として、5月～6月実施できるよう努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。



大分県産酒を紹介する
藤田正道



会場の様子



3期目出馬の決意を述べる
藤田正道

県政を語る会開催しました

平成30年11月3日（土）コンパルホールにおいて「第7回県政を語る会」を開催しました。今回は第3回定例会（9月5日～9月25日）の報告を「県議会REPORT Vol. 28」にて行いました。

主な報告内容は

・平成29年度の決算関係

度重なる災害復興に財政面では大変苦慮したため、行政改革を一層進め、県税増収にも支えられ単年度黒字、経常収支比率は4年ぶりに改善、県債も4年連続で減少しました。

・JR九州の駅無人化について

有人駅であることが望ましいが、株式会社化されたJR九州も利益をあげなければなりませんので、無人化をJR九州だけの問題にせず、行政も含めて考えるべきと藤田正道の考えを述べました。

今回の一般質問・代表質問では、エネルギー政策（太陽光）についての質問が各党の議員から質問がありました。

(1) ソーラーパネルが設置されている山間部の安全は十分確保できているのか？豪雨等で地元と合意書を交わしているが地元の不安は払拭できていない。

(2) メガソーラーの建設計画があり雨水流失、土砂崩れ等、様々な不安が考えられることから、「杉原メガソーラーを考える会」が結成されており、条例の制定、ガイドラインを作成すべきではないか。

(3) 太陽光パネルが2040年には80万トンになる予想であり、リサイクルシステムを構築すべきではないか。

(4) 地熱発電所推進について

(5) 四国電力「伊方発電所」の安全性について

等、エネルギーに関する質問が多くありました。

語る会の中で藤田正道が先日発生いたしました北海道での「ブラックアウト」の件について説明いたしました。

このようにエネルギー政策（電力）への関心も高いことから、電力出身である藤田正道は議会内外で丁寧な説明を行い、理解をしていただくよう努めております。

10月6日～11月25日の間、開催された国民文化祭中、藤田正道が副理事長を務めております「おおいた銘酒館ゆたよい」での蔵の語り部講座開催案内をいたしましたところ、各回とも多くのおみなさまにお集まりをいただきました。この場をお借りいたしまして、講座をしていただきました蔵人のみなさま並びに参加者のみなさまに御礼を申し上げます。



県政を語る会の様子

藤田正道単独インタビューのホームページへの掲載について

藤田正道がライターとの単独インタビューを行っております。

リーフレットで「3分で読める 藤田正道 ほぼ100行」インタビューとして、みなさまに配布しておりますが、インタビューの全文は以下HPにて記載されていますので是非ご覧ください。（A4用紙 6枚分あります。）

URL:<http://fujitamasamichi.net/>

県政を語る会開催します



定例会（議会）での一般質問



リアルダッシュ村「あたらよ」
収穫祭



おおいた銘酒館「ゆたよい」
当番の様子

日頃より大分県議会議員「藤田正道」へのご支援・ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。ごさいます。

早いもので、県議会議員として2期目も任期満了が近付いてまいりました。

2期8年間、「3つの約束、現場主義、対話主義、実践主義」のもと県内外の現場を回り、議会内外で研鑽を重ねてきた中で、

- (1) 地域経済や環境と調和したエネルギー政策
- (2) 人口減少社会への対応
- (3) 広域行政と行財政改革
- (4) 新しい公共の推進

などを県政の重要課題と捉え、それらの課題解決に向け取り組んでまいりました。

2期8年間の取り組み並びに県政の現状につきましてみなさまにご報告し語り合う場として大分市内各地で「県政を語る会」を開催いたします。会場は下記のとおりです。

公私ともに多用とは存じますがご家族、ご友人をはじめ、みなさまお誘いあわせのうえ、ご来場いただき、藤田正道への叱咤、激励をしていただきたいと考えておりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

「藤田正道と県政を語る会」会場

実施日時	開始時間	住 所	場 所
1月27日（日）	11:00～	府内町1丁目5番38号	コンパルホール302会議室
2月 2日（土）	11:00～	中戸次4491番地2	大南公民館研修室A
2月 3日（日）	11:00～	玉沢789番地	植田公民館会議室
2月 9日（土）	13:00～	富士見が丘西2丁目1番1号	富士見が丘公民館2階ホール
2月10日（日）	13:30～	明野北4丁目7番8号	明治明野公民館研修室1
2月13日（水）	18:30～	坂ノ市西1丁目10番6号	坂ノ市公民館研修室2、3
2月16日（土）	11:00～	日吉町3番1号	大分東部公民館会議室
2月17日（日）	13:30～	王子北町3番20号	春日校区公民館研修室1
2月20日（水）	18:30～	東鶴崎1丁目1番7号	鶴崎公民館第2会議室
2月23日（土）	10:30～	豊饒76番地1	南大分公民館和室
2月24日（日）	11:00～	曲1113番地	大分南部公民館研修室2、3
2月27日（水）	18:30～	政所1丁目4番18号	大在公民館研修室
※3月 2日（土）	13:30～	府内町1丁目4番28号	大分センチュリーホテル2階

※3月2日（土）は「藤田正道後援会第8回総会」です。別途ご案内申し上げます。

各会場とも1時間程度を予定しております。

会場によっては、駐車スペースがあまりございません。大変ご面倒をおかけいたしますが、ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。